

平成21年度 「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業

モデル事業名	カシミヤ号のふるさとづくり
対象地域	鹿児島県西之表市（ニシノオモテシ）伊関校区（イセキコウク）
対象地域の概要	●位置図 ●保育園跡 ●広大な農地と海岸線 
提案内容の概要	高齢化の進行は避けてはおれないため、高齢者が安心して楽しく暮らせる環境づくりを行う。農業中心であることから、農産物の規格外品の加工・販売を行うことにより<u>生きがい農業の展開</u>を図り、あわせて、閉園した保育園跡地を活用した高齢者を中心とした<u>交流の場の創出</u>を図る。
提案する活動の内容 （１）地域の課題	・平成14年度に市立保育園が閉園、21年度には学校区の中学校が閉校となり、通園・通学の不便はもちろんのこと、今後ますますの人口減少が懸念される。 ・高齢化の進行に伴い、地域役員のなり手不足、集落費・校区費の負担増、環境美化活動の衰退が顕著な課題となってきた。
（２）活動内容の案	活動①：みんなで見つけよう宝さがし事業 内容： 海や広大な農地など豊かな自然環境に恵まれる校区の埋もれた資源について、再度見直す機会を持つ。また、課題を把握の上、将来像を明確にし、地域資源をいかした今後の活動方を地域民で共有する。実施するにあたり、NPO法人・行政・外部の専門家の意見を取り入れる。 インターネットの環境整備を図り、HPを開設の上、広く情報発信を行い、主に出郷者に郷土を懐かしく思ってもらう活動から始める。 活動②：もったいない規格外品活用事業 内容： 味は劣らないのに商品価値が見出されない農産物の規格外品について、活用方を検討し、小規模でも健康づくりやお小遣い稼ぎのための農業が展開できる環境を整備し、高齢者にいきいきと生活してもらう。有名になりつつある安納いもの原産地に隣接する立地条件を活かし、安納いもの加工品やサトウキビの加工品などの開発や、出郷者団体との連携及びインターネットを活用した流通・販売体制の整備を図る。 活動③：保育園が地育園へ 跡地活用事業 内容： 閉園となり活用されていない保育園を地元住民の交流の拠点として蘇らせる。主に、行政や地元女性団体との連携により、高齢者の健康づくりの拠点利用を軸に、規格外品の直売市場や小学生の放課後寺子屋などその活用策を検討し、交流の拠点施設として活用していく。
応募団体名	伊関カシミヤ協議会
リンク	

部 局 ／ 担 当 者 名	西之表市 行政経営課 地域振興係／ 担当：森 真樹
連 絡 先	電 話：０９９７－２２－１１１１（内線２１１） メー ル：chiikishinkou@city.nishinoomote.lg.jp
推 薦 市 町 村 名	鹿児島県西之表市